

Canon
make it possible with canon

新しい写真表現に挑戦するコンテストの受賞作品展

写真新世紀

New Cosmos of Photography Tokyo Exhibition 2007 | 東京展 2007

— 2007年優秀賞受賞6作品 —



中里 伸也「Conversations with Stillness」



青山 裕企「UNDERCOVER」



詫間 のり子「まばたき」



田福 敏史「さよならリアル・ワールド」



中島 大輔「喪失 メトロノーム」



黒澤 めぐみ「二重性活」

2007 11/3^土 - 11/25^日

東京都写真美術館 [入場無料]

10:00~18:00 (木・金は20:00まで) / 入館は30分前まで ※月曜日休館

同時開催 高木こずえ個展 [laboratory 1:]

(2006年グランプリ受賞者)

会期中に公開審査会で今年度グランプリが決定!

【関連イベント】

11月3日(土)・4日(日)・17日(土) 16:00~〈出展者によるアーティスト・トーク〉

11月9日(金) 13:30~〈ゲスト審査員によるトークショー〉*

11月9日(金) 15:30~〈グランプリ選出公開審査会〉*

*事前申込みが必要です。詳細はホームページをご覧ください。

キヤノン 社会・文化支援活動ホームページ canon.jp/scsa

New Cosmos of Photography Tokyo Exhibition 2007
canon.com/scsa

主催:キヤノン株式会社 共催:東京都写真美術館

お問い合わせ:キヤノン株式会社 文化支援推進室 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2 TEL:03-5482-3904 (直通)

新しい写真表現に挑戦するコンテストの受賞作品展

写真新世紀 東京展 2007

New Cosmos of Photography
Tokyo Exhibition 2007

◆出展者によるアーティスト・トーク (出展作品について語る)

日時: 第1回目11月3日(土) 16:00~
第2回目11月4日(日) 16:00~
第3回目11月17日(土) 16:00~

出演者(予定): 2007年度(第30回公募) 優秀賞受賞者
2006年度(第29回公募) グランプリ受賞者 高木こずえ(敬称略)

会場: 東京都写真美術館地下1階展示室

入場料: 無料(事前申込み不要)

◆グランプリ選出公開審査会

日時: 2007年11月9日(金) 15:30~ (開場15:15)

会場: 東京都写真美術館1階ホール

定員: 150名

入場料: 無料(ただし、事前申込みが必要)

審査員: 荒木経惟〈写真家〉、飯沢耕太郎〈写真評論家〉、南條史生〈森美術館館長〉
森山大道〈写真家〉、榎本了亮〈アートディレクター〉、具本昌〈韓国写真家〉
(敬称略)

◆ゲスト審査員によるトークショー

日時: 2007年11月9日(金) 13:30~14:45 (開場12:45)

会場: 東京都写真美術館1階ホール

定員: 150名

入場料: 無料(ただし、事前申込みが必要)

出演者(予定): 具本昌〈韓国写真家〉、飯沢耕太郎〈写真評論家〉(敬称略)

内容: 具本昌の作品紹介、来場者との質疑応答

グランプリ選出公開審査会およびゲスト審査員トークショー

【申込方法】

■募集人数: 先着150名 ■申込方法: 往復ハガキにて受付 [①第1部(ゲスト審査員によるトークショー)のみ ②第2部(グランプリ選出公開審査会のみ) ③両方] 往信用ハガキに氏名と上記①~③のいずれを希望するかを記入し、返信用ハガキに返信先の住所、宛名を記入のうえ投函のこと。(個人情報の取扱いについては写真新世紀ホームページにてご確認ください) ■申込みの詳細: 写真新世紀ホームページにて公表 ■受付期間: 写真新世紀ホームページにて申込方法の詳細を公表後、満席になり次第終了 ※満席に達した時点で、写真新世紀ホームページにてお知らせいたします。■申込人数: 1枚のハガキで2名様まで(2名の場合、同伴者の氏名をご記入ください) ■当選者の発表: 本人に返信ハガキにて連絡(落選の方へも通知いたします) ■送付先: 株式会社 毎日イーヴィジュアル・システム 写真新世紀関連イベント申込センター 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-3-9西川ビル Tel. 03-5202-4732 (平日10:00~17:00)

キヤノン 社会・文化支援活動ホームページ canon.jp/scsa

New Cosmos of Photography Tokyo Exhibition 2007
canon.com/scsa

主催:キヤノン株式会社 共催:東京都写真美術館

お問い合わせ:キヤノン株式会社 文化支援推進室 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2 TEL:03-5482-3904 (直通)

写真で何ができるだろう?
写真でしかできないことは何だろう?

「写真新世紀」は、写真表現の新たな可能性に挑戦する新人写真家の発掘・育成・支援を目的に1991年にスタートしたキヤノンの文化支援プロジェクトです。公募形式によるコンテストの実施を中心に、各地での受賞作品展の開催や作品集の制作、ウェブサイトでのニュース発信など、総合的な活動を行っています。作品サイズ、形式、点数、年齢、性別、国籍など、応募制限のないこのコンテストは、銀塩・デジタル写真をはじめ、現代アートや様々な映像メディアも取り入れた、自由で独創的な写真表現を応援しています。これまでにオノデラユキ氏や佐内 正史氏、蜷川 実花氏、澤田 知子氏など、国内外で広く活躍する優秀な写真家を多数輩出しています。

同時開催

高木こずえ個展 [laboratory 1:]

(2006年グランプリ受賞者)



縦に伸びたこれらの写真は、重力を視覚的に増大させることでそこに写る物事を見ることから解放され、時間と空間そのものを感じようとしたものだ。そしてここにあるのは、視覚化された重力と時空の連なりであり、輪郭を脱したマクロの疾走であり、脈絡から離れた過去の記憶だ。

高木こずえ

1985年長野県生まれ

2007年東京工芸大学芸術学部写真学科卒業

現在、フリーランス・アーティストとして活動中



東京都写真美術館

東京都目黒区三田1-13-3 TEL:03-3280-0099

JR「恵比寿駅」東口より徒歩7分(恵比寿ガーデンプレイス内)